

令和2年度AO入学試験Ⅱ期 小論文課題

〔設問〕

次の文章を読み、下線部の視点に立ち、「人はなぜ働くのか」について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。

仕事の本質は社会の中での自分の居場所や役割を確保することにあるのですが、もちろんそれだけではありません。何でもいいから職を得て、自分が社会の一員であることさえ認識できれば人は満足するかと言えば、そういうものでもないことは、どなたもよくご存じでしょう。

それ以外に、人が仕事に何を求めるのかと言えば、「自分らしさ」の表現ではないでしょうか。つまり、人はまず社会という場の中に自分の座席を作ろうとしますが、それができると、次に自分はそこにいるみんなとは同じではない、自分にしかない個性や長所があるのだとアピールしようとしはじめるのです。「社会への入場チケット」であることと、「自分らしさの表現」であること。この二つはセットのようになっていて、ともに人が仕事を求める理由になっています。これが、「人間にとって仕事とは何なのか」という問いに対する、二つめの答えです。

仕事という社会参加行為には、必ず、「他者からの承認」、あるいは「他者からの注目」という要素が伴います。人は仕事によってそれを強く望んでいるのです。私はかねてからこれを、「他者からのアテンション」という言葉で説明してきましたが、これは人はなぜ働くのかを考えるうえで大きなキーワードです。

【姜 尚中「逆境からの仕事学」より抜粋】